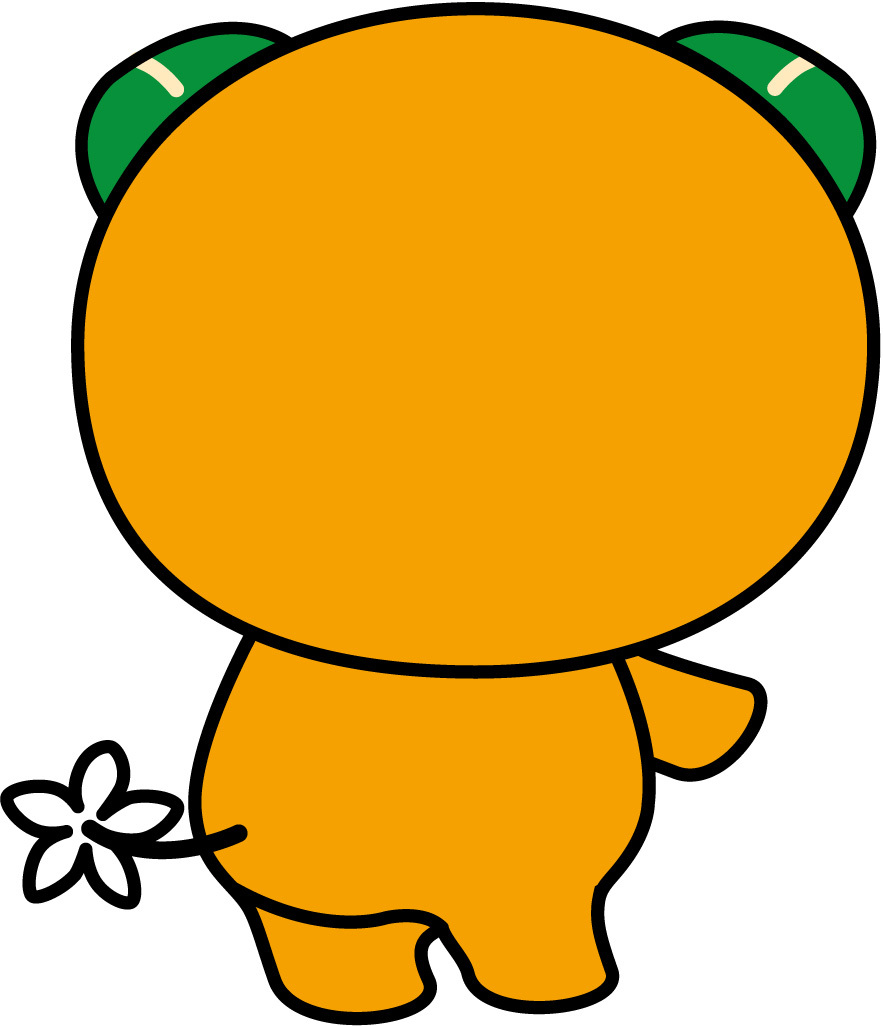
**２**

　　 せいそう きほん　　　　　　 かいせつ

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| ①だしなみ | ■には、えないがたくさんいます。また、のはもかきます。**はっきりとれはえなくても、して、なものをにけるようにしましょう。**  ■をするが、**でないをしていると、だらしないにわれます。**どんなにがでもされません。ボタンやファスナーをきちんとめ、　をまくらず、なときは、きちんとろしておきましょう。  **≪ふさわしい≫**　　　　**≪ふさわしくない≫**   |  |  |  | | --- | --- | --- | | はついていないか  かかとをんでいないか  はびすぎていないか  しわになっていないか  はびすぎていないか  はれていないか  で  チェック！ |  |  |   ☆　をて、でしましょう。 |
| ② | ■は、をするでとてもです。**がきちんとできていることが、　でのいにつながります。**りないものやれているものがあればします。にするためにも、なことです。  ■になると、**スケジュールにそってにをめていく**ことがです。  れをしていると、でりにかなければならなくなり、のロスです。  Ⅰ－(1)－②－１ |
| ③ | ■**をばして（）でに**  ☆やは、をてするとよくかります。  ☆のをやビデオに　とってもらって、にて　みるといいでしょう。  えると、やるがわります。  　≪ち≫  　○　**をしっかりとまっすぐばす。**  　○　**をはり、をげる。**  　○　**をそろえて、つまをつける。**  ■は、であることをするにえるなものです。「**、をかけています。**」ということをえるとともに、モップを　　けたばかりでぬれているなどにしてもらうことで、をぎます。  ※について⇒「１」を |
| ④ | ■にるときには、「します。」とをしてします。**だまってると、しているをかせることがあります。**また、だまってにっていると、にっているようにわれるがあります。もいないでも、**をしながらすることで、なをぐことができます。**  ■からるときは、「しました。」とをしてします。その、**になどをれていないか、のとのきなどがわっていないか、**しましょう。※について⇒「２」を |
| ⑤け | ■けをきちんとすることも、ではです。**をしくけておけば、からのにスムーズにりかることができます。**  ■はをするで、とてもなものです。をると、そのの　　ぶりがかります。**から、のれをしておくことが**です。ほこりやれがいたままのでは、してもきれいになりません。**れは、がちすることにもつながります。**また、がれたり、くなったりしていると、なはできません。**にメンテナンス**をして、のをにいましょう。 |
| ⑥  **３** | ■きびきびしたとは・・・  **○　にすることがかっており、のにスムーズにりかれる。**  △　にやることをれて、えんでがまる。  **○　つつのにメリハリがある。**  △　つのをだらだらと、もえずなんとなくっている。  **×　考え込んで作業が止まる。**  ※きびきびしたについて⇒「３」を  ■は、**にこえるきさの**でえます。さいでは、こえ　　　　なかったりきいをしたりして、にわりません。  Ⅰ－(1)－②－２ |

は、をいているがえやすいきにきます。

　　　　じむーーし



「します。」というはによってにそのが　います。するの「します。」は、にるときに、こちらのでの（）にりむことにして　　　「にあたるかもしれませんが、おいたします。」というちをした「します。」ということになります。

また、するの「しました。」は、「がわりました。おいたしました。」というちをした「しました。」ということになります。

それぞれ、ちをめてしましょう。

は、をえてにうとともに、にアップをえてをめていくことがです。もっとにやるはないか、にをわらせるにはどうすればよいかをえて　　しましょう。にやるべきことをれてがまるとのロスになります。しいにってスムーズにうことができるように　なるまでをねたり、なりによくできるを　　したりしましょう。

３



**４**

愛媛県イメージアップキャラクター

**みきゃん**

Ⅰ－(1)－②－３